

令和元年度第1回北広島市緑のまちづくり審議会

日時：令和元年5月14日（火） 18時30分～19時48分

場所：北広島市役所 3階3D会議室

北広島市緑のまちづくり審議会委員

出席者 柿澤 委員（会長）
愛甲 委員
荒井 委員
金子 委員（職務代理者）
蕪木 委員
川瀬 委員
佐藤 委員
下屋敷 委員

欠席者 なし

事務局 川村 企画財政部長
新田 都市計画課長
川口 都市計画課主査
大西 都市計画課主査
加我 都市計画課主任
小八木 都市計画課主事

柴 ボールパーク推進課長
中垣 ボールパーク施設課長
織田 ボールパーク施設課主査
村上 ボールパーク施設課主査
金澤 ボールパーク施設課主任
後藤 ボールパーク施設課主任

傍聴者 なし

議事概要

1 開会

2 議事録署名委員の指名

3 議事

会長により報告案件 2 については、希少生物保護の観点から非公開とする旨の提案。

(異議なし、承認)

(1) 報告案件

1 緑の基本計画策定について

(資料 1・2・3 を基に事務局から説明)

【質問・意見】

A 委員：緑の基本計画の目標数値は最初に策定したものか。

事務局：平成 22 年度の間で修正を行っている。

B 委員：アンケート対象者の抽出者を、面的にばらつくように抽出しなければいけないと思うが。

事務局：地区のバランスを考慮し、無作為に抽出する。

B 委員：アンケートの、ひな形的なものは国から示されているのか。

事務局：示されていない、オリジナルである。

C 委員：近年は災害が多いので、緑での災害対応をみなさんの知恵で計画に盛り込めれば良いと思う。

A 委員：北広島市の公園や街路樹の維持管理に関して、経費的な推移が課題になっていないのか。

事務局：経費は嵩んできている。経費を踏まえた計画づくりが必要と考える。

A 委員：いつまでも拡大志向の数値目標を掲げるわけにはいかない、中身を充実させることが必要だと思う。

D 委員：緑地の目標確保 90.2% が低いとの説明を受けたが。

事務局：民間緑地に係る緑化協議に関する件数が目標より少ないためである。

B 委員：SDGs の中には生物多様性の保全ということで外来種駆除であるが、蜜源植物のニセアカシアはどうするのか。

事務局：蜜源植物にはたくさんの樹種がある、今の段階でどうするかは言えない。

2 ボールパーク構想に係る環境影響調査について
(ボールパーク施設課から説明：非公開)

4 その他
事務局から次回の審議会開催予定などを説明。

5 閉会